

国際交流協会ニュース

—Ichihara International Association—

2020年12月15日 発行 市原市国際交流協会
〒290-8501 市原市国分寺台中央1-1-1 市原市役所 人権・国際課内
TEL 0436-23-9826 FAX 0436-21-0332
e-mail: iia@city.ichihara.lg.jp
ホームページアドレス <https://iia-ichihara.org/>



第10回サマースクール（中学生以上のクラス 会議室4-5）

■第10回サマースクール実施報告

■もっと知りたい?よその国「ベトナム」

■チャレンジレシピ

■I.I.A.レポート

- 「TOEIC初心者講座」鋭意進行中

■わたしのふるさと「韓国」

IIA活動予定

- ★1月24日（日）総務部会 国際理解セミナー
「世界は広い・だからおもしろい」
- ★2月7日（日）姉妹都市部会
ネイティブによる講演会
「日米教育制度の共通点・相違点」
- ★1月～3月 全6回
TOEIC初心者講座2020年度後期

第10回サマースクール実施報告

2020・8・19

夏休み最後の日の8月19日(水)、youホールで第10回のサマースクールが開催されました。サマースクールは、日本語を母語としない小中学生を対象として、夏休みの宿題と、学科の問題を解決するための学習会です。

今回は、「新型コロナウイルス感染防止対策」の開催が懸念されましたが、開催前に様々な検討を重ね、フィジカルディスタンスの確保、マスクの着用、換気の徹底、体温の測定等の規制を遵守しながら開催することになりました。また会場もyouホールのほぼ全施設を借りることができ、十分なソーシャルディスタンスを取りながら開催することができま

した。開会式等も館内放送施設を利用し、3密にならないよう、全員が集まることなく安全を図りました。

参加者はパキスタン、中国、ペルー、フィリピン等7ヶ国から、16名の生徒さんが参加してくれました。学習指導ボランティア18名、その他11名で、合計45名の参加がありました。

例年であれば、午前中勉強し、午後は楽しくレクリエーションをする予定でしたが、今回は安全を優先させて午前中だけで終了し、昼食のおにぎりを食べて解散としました。学習ボランティアの皆さんの指導のもと、とても熱心に勉強に取り組んでいました。



小学3年生のクラス(会議室2)



小学5・6年生のクラス(創作室)

もっと知りたい?よその国「ベトナム」

2020・9・6 交流部会



コロナ禍の下、今年は多くの事業が中止となったが、久しぶりのイベントがyouホールで開催された。ソーシャルディスタンスに十分にとるという趣旨で参加者も20名に抑えられた。今回の講師は2009~2012年にかけ3年間文科省の外教育施設派遣教員としてベトナム・ハノイに赴任された現在菊間小教頭をされている熊田雅彦さん。

8年前の少し前の記憶を辿りながら生活の細々としたことを楽しく語って頂いた。災難だったのは赴任早々体育の授

業でアキレス腱を切り、ベトナムでは十分な治療を受けられず、シンガポールで治療を受けたこと。早期の処置を受けられず時間が掛かってしまったこと。ハノイに日本人学校に赴任し歩いて通勤していたが、徒歩通勤が珍しがられ笑われたこと。

その他の話を列記すると：

マナー：老人を敬い女性を優先する。バス内で老人が乗ってくると、「若い者、立て」と運転手から放送が。また普段は止まらないバスも子連れだと止まる。

タブー：共産党や政府批判はタブー。宿泊のアパートで隣のホテルに要人が来るとインターネットが繋がらなくなる。

治安：スリ、窃盗等小犯罪は頻発。タクシーのメーター改ざんは日常茶飯事。警察官による恐喝、ワイロの強要も。但し凶悪犯罪は少なく、夜歩いていても日本より安全。

トイレ：都心では整備されているが、便

座、間仕切りが無い等日本人は使いにくい。紙は流さない等不衛生で女性には使いにくいかもしれない。

交通マナー：非常に悪く、歩道を平気で走るバイクや自動車も。人もどこでも車道を渡る。道路は歩道を含め気を抜いては歩けない状況。バイクのマフラーによる火傷もよくある。

物価：日本の約10分の1。工場労働者の普通の月収が当時US \$100~200(現在は\$300程度らしい)

どのエピソードも住んでいなければ分からないものばかりで、しかもユーモアに満ちた話しぶりで2時間の講演が短く感じられた。質疑応答も活発に行われ、参加者は皆お土産の今や世界第2の生産国となったベトナムコーヒーを手に満足

の体で帰られたようだ。(写真壁のアオザイは男性用で自身のために仕立てられたとのこと)

チャレンジレシピ

こうりゅうぶかい
交流部会

新型コロナウイルス感染禍で、計画していた事業も実施することが難しくなる中で、何かできることはないかと思い、「食を通して文化を学ぶ」で在住外国人の方を講師に、料理や文化を教えて頂いた中から、インドネシアとコロンビア料理のレシピを掲載し皆様にチャレンジして貰おうと企画しました。以下にご応募頂いた2名の方のチャレンジの結果、料理写真、コメントを掲載いたします。今後、機会があれば他の国のレシピも掲載したいと考えていますので、是非チャレンジ頂き皆様のご応募をお待ちします。

1. インドネシア料理 「サンバルイカンゴレン」

(揚げ魚のチリソース煮) 4名分

- 材料 ①魚1尾(さば、いなだなど) ②ライム1(又はレモン半分) ③ニンニク3かけ ④赤タマネギ1/4 ⑤とうがらし粉大さじ2 ⑥テラシ小さじ半分(インドネシアの調味料、無くても良い) ⑦塩小さじ2杯 ⑧砂糖小さじ2杯 ⑨ライム汁大さじ1杯 ⑩湯800cc
- 作り方 (1) 魚のはらわたをとり水で洗って、斜めに切れ目を入れて、半分のライム汁に塩少々を加えて魚に良くすりこみ10分置く (2) チリソースを作る: 赤タマネギ1/4、ニンニク3かけ、テラシ小さじ半分、とうがらし粉大さじ2杯をフードプロセッサーにかける (3) このチリソースに油(大さじ3杯)を加えて、弱火にかけ香りがたち水分がなくなるまで弱火で炒める (4) (1) で10分置いた魚を油で揚げる (5) (3) で炒めたチリソースに塩小さじ1~1杯半、砂糖小さじ2杯、湯800cc、ライム汁大さじ1杯を加え、揚げた魚を入れ10分~15分煮る

☺ ペンネーム yumipon

インドネシア料理(サンバルイカンゴレン)を作ってみました! 魚の唐揚げは良く作りますが、揚げ魚のチリソース煮とあったので、興味を持って作ってみました。レシピには4人分とありましたが、我が家は2人なので、いなだ半身を使用。辛い料理は主人が苦手なので、唐辛子は少なめに。唐辛子粉の代わりに今年収穫した唐辛子を刻んで使用。テラシはなし。ライムではなくレモンを使用。本当は、魚をそのまま油で揚げたのですが、いなだが大きすぎて無理でしたので食べやすくカット。と、レシピ通りにはいきませんが、味の想像をしながら楽しく調理。器を和物にしてしまったので、見た目は日本料理になってしまいましたが、煮汁はスパイシーで美味しかったです。魚が淡泊なので、唐辛子をもっと入れても良かったと反省しています。次回は、切り身をもっと大きくし、また作ってみたいと思います。



2. コロンビア料理 「SOPA DE TORREJAS」

(ソパデトレハス) 5名分

- 材料 ①鶏手羽肉500g ②じゃがいも5個 ③ベジタブルミックス1袋 ④トマト1個 ⑤タマネギ1個 ⑥長ネギ1本 ⑦小麦粉大さじ10杯 ⑧ハーブ(乾燥パプリカ、オレガノ、クミン) ⑨パクチー2~3本 ⑩塩、こしょう、油
- 作り方 (1) トレハスを作る: ④小麦粉を水で溶いて卵、塩、こしょうを入れて混ぜる(パンケーキの種くらいのやわらかさにとく) ⑥フライパンに油を入れ熱したら、④をスプーンですくい入れて色が着いたら上げておく(油の量は種が油の中で浮く程度) (2) スープを作る: 水2ℓに手羽先、切った野菜、ミックスベジタブル、タマネギをいれ煮る (3) その間にソースを作る(トマト、

なが長ネギ、ハーブを入れて良く炒め、塩、こしょう) (4) 野菜が煮えたらトレハスを入れソースを入れて中火で煮込み、盛り付けの際切ったパクチーをのせる。

☺ ニックネーム MARIKO

休日の晩餐会に知り合いのコロンビア人ナンシーがよく作ってくれたコロンビア料理を思い出しながらソパデトレハスを作りました。どちらかというとピロシキのようなエンパナーダのほうが有名ですけど。なかなかうまく作れたと思います。レシピの鶏の手羽先かわりに手羽元を使用しました。



「TOEIC初心者講座」鋭意進行中

国際交流協会が協会全体事業として進めているTOEIC講座は9月から新たな講師の下、9月2日～12月6日の間、全6回の日程で意欲的に進められている。講師は杉原康彦さん。海外青年協力隊で2016から2年間現地に赴任された経験談を2019年7月開催の交流部会主催の「もっと知りたいよその国・パプアニューギニア編」でお話を頂いた。実は杉原さんの本職は予備校教師。今回のTOEIC講座は「初心者講座」と銘打っているが、

I.I.A.レポート

活動報告

2020年8月～12月

TOEICテストで600点を獲得するための実践的な内容で、TOEICのテストに合わせた教材選び、授業内容です。TOEICテストの初心者講座ではあっても、決して英会話の初心者講座ではない。今回の前期6回のテキストは「初めてでも600点取れる L&Rテスト英単語」と「L&R

テスト書き込み版全パート攻略編」とListening&Reading編で1月からの後期はGrammar＝文法編で600点獲得という仕組みになっています。授業は女性2名と男性6名の全8名が参加、2時間半の授業で、毎回単語暗記の宿題が出て、授業の初めにその結果をテスト、答え合わせ、小テストが更に2回とスパルタチックな内容で進行中です。この結果が楽しみです。



わたしのふるさと「韓国」

ウオンヒョンヤン
元賢良

私のふるさは日本に一番近い外国、韓国です。ソウルの中心地にある「東大門」から歩いて10分位の所に実家があり、そこで生まれ、日本に来る前まで暮らしていました。東大門の通称で「興仁之門」は国の宝物第1号に指定された歴史的建築物です。



今から約600年前の朝鮮時代初期に外敵から都を守るため、ソウル中心部の周囲に築かれた東の城郭門です。昔の朝鮮時代から今日に至るまでの約600年間、時代ごとに、このエリアは変化を重ねてきましたが、唯一変わらないのがこの「興仁之門」です。これからは東大門エリアの象徴として見守り続けて欲しいなと切に思います。近くにはソウル二大市場の南大門市場と並ぶ東大門市場やクァンジャンシジャン、シンボンファシジャン、たんとや、広蔵市場、新平和市場、その他、間屋市場もあり賑やかでもあり、うるさいところでもあります。

また「Hello apM」、「斗山タワー」や「ミリオレ」などの巨大ファッションビルが

あり、週末には若者や家族連れの買い物客でそれぞれお祭り騒ぎになります。その賑やかさが好きな時もありましたが、余りも周りが騒がしい時はうるさく感じる時もありました。そういう時、私を癒してくれたのが南山でした。高い山（海拔262メートル）ではありませんが、春には韓国の春を象徴するピンク色のツツジや黄色のレンギョウが咲き、夏は木々が繁がり涼しく、秋の終わりにはイチョウ並木で四季



を感じながら友達とよく歩きました。夜は展望台から見えるソウル市内の夜景が綺麗で、昔の話になりますが夜景を見ながらデートもしました。地元の人に愛される南山には、私と同じような思い出を持つ人は沢山いると思います。

東大門みたいに私が居た頃と変わらない所もあれば、一方で、昔の面影すら探すことが出来ない所もあります。野球好きなお父さんと一緒に野球を見に行った東大門運動場は東大門歴史文化公園に変わり、近未来的なデザインの東大門デザインプラザが出来て新しい名所が誕生しま

した。また80年代「漢江の奇跡」と呼ばれる経済成長・都市開発に伴って、近くを流れる「清溪川」の水質汚染が悪化し問題になりました。その時、川を埋め立てて高架道路にしましたが、2005年に「清溪川」が復元され、今はきれいな水が流れ、大勢の市民が川辺を歩き運動したり、夜のライトアップされた所を若いカップルがデートしたりと市民の憩いの場になっています。

私も韓国に戻った時は必ず友達と清溪川の川辺を散策します。友達との話は尽きることなく、懐かしい昔に瞬間にタイムスリップしてしまいます。私の故郷、韓国ソウルは大都市ではありませんが、人の温かみが感じられるそんなところなんです。みなさんもこのコロナが収まったら一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

